

令和2年度管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市上郷矢沢コミュニティハウス
対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
実施日	令和2年4月9日、令和2年5月25日、令和2年6月11日、令和2年7月9日、令和2年9月10日、令和2年10月8日、令和2年11月12日、令和2年12月10日、令和3年1月14日、令和3年2月10日、令和3年3月11日、令和3年5月31日
点検方法	当該施設における館長へのヒヤリング及び現地調査
講評	<p>○令和2年度の年間利用者数は 11,541名で、前年度から6,093名減。新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館(4月・5月)と、利用制限が主な減少原因。</p> <p>○稼働率は55%で前年度比4.7%減。利用者数は減少したものの、部屋は継続して利用されている。</p> <p>○ふれあい文化祭(3月)は新型コロナウイルスの影響で中止</p> <p>○コミハの一角を利用して川柳の作品展を定期的に開催している。</p> <p>○登録団体は99団体(前年度90団体)</p> <p>○自主事業は9月～11月の開催となり、6事業18回開催している。</p> <p><新型コロナウイルスに係る対応について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策として、12月に空気清浄機、自動検温器を導入した。 ・自主事業、文化祭は中止となってしまったが、登録団体と連携しコミハの一角で作品展示を実施 ・一時的に利用者数は減ったものの、回復も早く感染対策や職員の対応が地域の方々に受け入れられていると思われる。
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

令和2年上郷矢沢コミュニティハウス管理運営施設名：上郷矢沢コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数：288日、入館者数11,541人、4.5月は緊急事態宣言等に伴い休館となったため、開館日数も減少した。利用者層は65歳以上の女性が約53%を占めている。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体稼働率55% 午前61%、午後65%、夜間37%
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	館長は日勤勤務、スタッフの6名は夜間、及び館長休務日に、午前、午後に分けて各1名非常勤勤務
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画通り適正に実施、毎月1回(第3水曜日)委託業者による定期点検、定期清掃
		施設修繕の実施状況及び区への報告	特になし
	備品	備品(Ⅰ種)の購入・廃棄状況	購入8件15点、廃棄3件10点 感染対策の備品の購入が増加した。
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	窓口対応、利用者会議、ご意見箱で把握、毎月の連絡会議で区役所へ報告(要望0件、苦情0件)
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正に執行している
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	6事業、延回数18回、参加延数205名で経費は適切に執行されている。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	都度変わる利用制限に対しても、丁寧に説明をし利用者に理解を求めている。施設内を適切に管理し、綺麗な状態を保っている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用案内をチラシラックに入れ、利用要綱は玄関掲示板に掲出
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	全職員採用時に誓約書の提出を求め、年1回協会全体研修で研修実施
		管理者独自の取組	館長が個人情報取扱責任者となり、個人情報の記載書類は施錠可能な書庫で保管
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	マニュアルを作成し、連絡体制を整備
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	マニュアルを作成し、行動手順を明記 年2回防災訓練実施(内1回は消防署指導)
		防災計画書の作成・提出状況	計画書を作成し、所轄消防署へ提出
環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	ごみゼロルート回収への参加、利用者のゴミ持ち帰り徹底(100%達成)、インクカートリッジ里帰りに協力	
保険	施設賠償責任保険	加入している	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	5月に開催予定であったが、緊急事態宣言の影響により書面開催となった。意見は特になし。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	四半期に1回、利用団体の代表者出席(すべて書面開催)特に意見は出なかった。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	掲示有
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・度重なる利用制限に対してもお客様に丁寧な説明を心掛け、市のガイドラインに沿った対応を適切に行った。 ・感染対策として、自動検温器の導入や空気清浄機を取入れ、利用者が安心して利用できる施設運営に努めた ・利用団体の発表の場として、川柳の作品展を開催した。 		特になし